

## 医療法人稲生会 (所在地：北海道札幌市)

### 事業名

「障害の有無によらず、ともに学ぶ場づくり」の地域実装プロジェクト

### 事業の趣旨・目的

- ・障害の有無によらずともに学ぶ場づくりを目指して、2018年から開始した「みらいつくり大学校」の取組、特に2020年度から実施している複数のオンライン講座と集合型の活動を実践例として、市町村での「障害の有無によらずともに学ぶ場」づくりの実装に向けた具体的な方策について検討する。
- ・「障害者の生涯学習」を切り口に、北海道の市町村の地域課題を明らかにする。

### 事業実施体制・連携先

- ・北海道大学名誉教授(社会教育)、DPI北海道ブロック会議会員、剣淵町教育委員会(社会教育主事)

### 主な対象

- ・すべて/肢体/その他

### 事業の取組内容

#### ・みらいつくり大学校によるオンライン講座の実施

哲学学校、読書会、映画同好会、ハワイアン、アイヌ語、手話、オタクの語り場、メタバースで語る場など、障害の有無によらず学習者の興味関心からスタートした活動を継続して実施した。年間10講座,全100回程度実施した。

#### ・みらいつくり大学校による集合型の活動の実施

「バスツアー」「キャンパスツアー」を実施し、「みらいつくり友の会」「おでかけプロジェクト」について検討した。集合型の活動の実施によって、本事業内においては複数の活動に参加するようになった方がいたり、事業外の活動と緩やかにつながりながら学習要求の芽と思われる関係が生まれたりした。「目的のない場」をつくることについてはある種の限界が議論され、調査とも連動しながらそれらを乗り越える可能性について、今後の展開につながる知見を得た。

#### ・「障害者の生涯学習」を切り口とした北海道市町村の実態調査

調査地となった剣淵町では、障害者の生涯学習が特別に用意されたものではなく、地域住民が問題意識をもつ様々な地域課題を解決しようとするプロセスの一つとして位置付けられていた。「障害の有無によらず共に学ぶ場」という枠組みを強調しすぎることは、地域課題の一つを、総合的な地域づくりのプロセスと切り離す可能性を孕んでいる。この視点で本実践を振り返ると、すでに「障害者の生涯学習」の枠組の内側には位置づかない取組の展開が確認される。今後は、近接領域とも言える地域課題解決のプロセスとの横断的な発展を意図しつつ、事業の主体である当法人が中心にない取組にも積極的に参画することで、なだらかに地域づくりとつながった実践の展開が期待できる。

### 活動の様子



定期開催活動「映画同好会」



バスツアー告知



剣淵町視察

### その他

- ・みらいつくり研究所HPでは「WORKS」として、定期開催している活動の情報を中心に発信を行っている。<https://futurecreating.net>
- ・各活動について、アーカイブの動画を整備し、無料会員登録を経て動画にアクセスできる環境の整備を行なっている。<https://futurecreating.net/#member>
- ・みらいつくり大学の取組について、沿革や定期開催講座の一覧がわかるよう電子版パンフレットのページを整備し、当ページにアクセスできる名刺サイズのチラシを発行して配付をした。